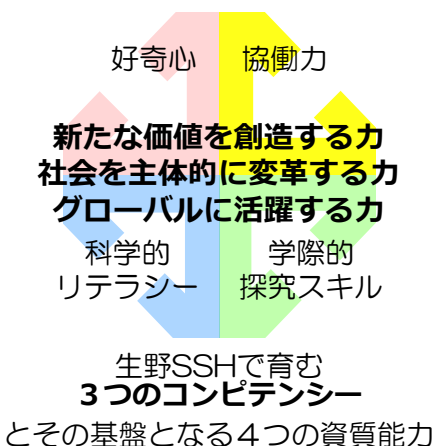




大阪府立生野高等学校
(公立)
【IV期・基礎枠】

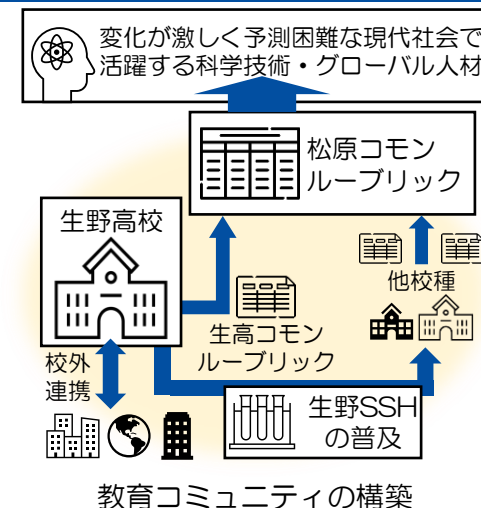
地域の他校種と育成する高度な科学技術人材

～こどもの成長地図と教育コミュニティ～



III期までの取組みを踏まえ、科学技術人材に必要な3つのコンピテンシーとその基盤となる4つの資質能力を「生高コモンループリック」として整理することで、育てたい生野生像を校内外で共有し、授業や校外連携を通じて、より高度な科学技術人材を育成する。

生野SSHの成果を地域(松原市)の他校種へ普及し、さらには「松原コモンループリック(=成長地図)」を他校種と連携して作成して教育コミュニティを構築し、科学技術人材を育成するための共同研究を行う。



I 授業開発

教科的な教科学習と学際的な探究学習の往還
および学びの活用と発信

- 教科横断学習の拡充
- すべての生徒が探究学習を実施
 - ・1年生(探究I)：探究スキルの涵養と社会貢献への意識づけ
 - ・2年生(探究II)：専門的な研究活動と学域内交流による学際性の涵養
データサイエンスや生成AIを活用した探究活動【新規】
 - ・3年生(探究III)：研究の深化とキャリアについての探究
- 教材の開発・改訂
 - ・本校独自教材
「Advice for Researchers + Research Lab Notebook」
 - ・見通し(Anticipation)・行動(Action)・振り返り(Reflection)を反復的に行う学習サイクルによる主体性の育成システム(継続)
- 科学系部活動の深化や外部発表、小中学校への出前授業
- 外部発表会・コンテストへの積極的な参加

深化
精選

II 校外連携

大学・企業・卒業生や他校種とのシームレスな
連携による学びのサポート

- 学際的ミラクルチャレンジ
- 国際共同研究(継続)
(講演会・校外研修)
- 探究アドバイザー制度

III 多面評価

科学技術人材の基盤となる資質能力を多面的に
評価するシステムの開発

- 生高コモンループリックの開発および生徒の主体性を形成的に評価するツールの開発【新規】
- 資質能力の習得を評価する客観テストの作成【新規】

深化
精選

IV 成長地図

生野SSHの成果を活用した科学技術人材育成
のための他校種共同研究

- 教科・探究学習の教材の共有(SS科学実験書等)
- 教科連携等の公開授業
- 合同研究発表会や合同教員研修会(継続)
- 松原コモンループリックの開発と他校種との共同研究【新規】